

科目区分	専門教育科目	授業科目名	ゼミナール			科目コード	24S802	担当者	古賀 克彦、富工 由貴、桑原 真美、太田 智子			担当形態	クラス分け
対象学科・コース	生活創造学科 栄養士コース	配当年次	2年次	開講学期	通年	単位数	4	必修・選択の別	必修	免許・資格要件			
授業形態	演習	履修条件									教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	
実務の経験を有する教員担当科目			実務の経験内容及び科目との関連									科目に含めることが必要な事項	

授業の主題	研究活動を通し栄養士として基礎的な能力と実践力を養うことを目的とする。卓袱料理試食会により食文化の継承と協働の必要性について学ぶ。また、チャレンジタイムと称した栄養士実力認定試験受験対策を実施する。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	個別に助言・指導を行う。
授業の方法	各ゼミナールごとにグループワークを中心とした研究活動を行い、その成果を学外へ発信する。受講生全員で卓袱料理試食会の開催・事前準備を実施する。チャレンジタイムは習熟度別のグループで実施する。	アクティブ・ラーニングの実施方法	卓袱料理試食会および各ゼミナールにてグループワークを実施する。

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修
第1回	チャレンジタイム(栄養士実力認定試験模擬試験) ゼミナール全体のオリエンテーション（年間予定説明） 【食文化継承活動】卓袱料理試食会（第1回全体会 試食会の概要説明）	栄養士実力認定試験の過去問題を解いておく。 卒業研究の概要を理解する。	第9回	チャレンジタイム(栄養学各論)、各ゼミナールにてテーマに沿った研究活動の実施	チャレンジタイムで出題された問題をもう一度解く。各ゼミナールの研究活動にて必要な課題を実施。
第2回	チャレンジタイム(解剖生理学)、各ゼミナールにてテーマに沿った研究活動の実施	チャレンジタイムで出題された問題をもう一度解く。ゼミナールの研究テーマを考える。	第10回	【食文化継承活動】卓袱料理試食会（試食会の事前準備） 【食文化継承活動】卓袱料理試食会（リハーサル）	卓袱料理試食会の一日の流れと自分の役割を確認する。
第3回	チャレンジタイム(生化学)、各ゼミナールにてテーマに沿った研究活動の実施	チャレンジタイムで出題された問題をもう一度解く。各ゼミナールの研究活動にて必要な課題を実施。	第11回	【食文化継承活動】卓袱料理試食会（本番①）	レシピを確認し、工程をシミュレーションする。
第4回	チャレンジタイム(食品学総論)、各ゼミナールにてテーマに沿った研究活動の実施	チャレンジタイムで出題された問題をもう一度解く。各ゼミナールの研究活動にて必要な課題を実施。	第12回	【食文化継承活動】卓袱料理試食会（本番②）	レシピを確認し、工程をシミュレーションする。
第5回	チャレンジタイム(食品学各論) 卓袱料理試食会 第2回全体会（レシピ、役割分担、当日の進行確認他）、各ゼミナールにてテーマに沿った研究活動の実施	チャレンジタイムで出題された問題をもう一度解く。各ゼミナールの研究活動にて必要な課題を実施。	第13回	チャレンジタイム(栄養指導論)、各ゼミナールにてテーマに沿った研究活動の実施	チャレンジタイムで出題された問題をもう一度解く。各ゼミナールの研究活動にて必要な課題を実施。
第6回	チャレンジタイム(食品衛生学)、各ゼミナールにてテーマに沿った研究活動の実施	チャレンジタイムで出題された問題をもう一度解く。各ゼミナールの研究活動にて必要な課題を実施。	第14回	チャレンジタイム(調理学)、各ゼミナールにてテーマに沿った研究活動の実施	チャレンジタイムで出題された問題をもう一度解く。各ゼミナールの研究活動にて必要な課題を実施。
第7回	卓袱料理試食会 試作（料理の試作・評価・検討の実施） 【食文化継承活動】卓袱料理試食会 第3回全体会（試作の検討）	レシピを確認し、工程をシミュレーションする。	第15回	チャレンジタイム(給食管理論)、各ゼミナールにてテーマに沿った研究活動の実施	チャレンジタイムで出題された問題をもう一度解く。前期の活動を振り返り課題と今後の目標を明らかにする。
第8回	チャレンジタイム(栄養学総論)、各ゼミナールにてテーマに沿った研究活動の実施	チャレンジタイムで出題された問題をもう一度解く。各ゼミナールの研究活動にて必要な課題を実施。			

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修	
第16回	チャレンジタイム(栄養士実力認定試験模擬試験)、各ゼミナールにてテーマに沿った研究活動の実施	栄養士実力認定試験の過去問題を解いておく。各ゼミナールの研究活動にて必要な課題を実施。	第24回	ゼミナール報告集作成（各ゼミナール毎に活動）	ゼミナール活動報告集を作成する。	
第17回	チャレンジタイム(公衆衛生学、各ゼミナールにてテーマに沿った研究活動の実施	チャレンジタイムで出題された問題をもう一度解く。各ゼミナールの研究活動にて必要な課題を実施。	第25回	ゼミナール報告集作成（各ゼミナール毎に活動）	ゼミナール活動報告集を作成する。	
第18回	チャレンジタイム(臨床栄養学概論)、各ゼミナールにてテーマに沿った研究活動の実施	チャレンジタイムで出題された問題をもう一度解く。各ゼミナールの研究活動にて必要な課題を実施。	第26回	ゼミナール報告集作成（各ゼミナール毎に活動）	ゼミナール活動報告集を作成する。	
第19回	チャレンジタイム(公衆栄養学概論)、各ゼミナールにてテーマに沿った研究活動の実施	チャレンジタイムで出題された問題をもう一度解く。各ゼミナールの研究活動にて必要な課題を実施。	第27回	ゼミナール報告会準備（各ゼミナール毎に原稿・スライド作成、及び練習）	プレゼンテーションの練習を行い、スキル向上に努める。	
第20回	チャレンジタイム(混合問題)、各ゼミナールにてテーマに沿った研究活動の実施	チャレンジタイムで出題された問題をもう一度解く。各ゼミナールの研究活動にて必要な課題を実施。	第28回	ゼミナール報告会準備（各ゼミナール毎に原稿・スライド作成、及び練習）	プレゼンテーションの練習を行い、スキル向上に努める。	
第21回	チャレンジタイム(混合問題)、各ゼミナールにてテーマに沿った研究活動の実施	チャレンジタイムで出題された問題をもう一度解く。各ゼミナールの研究活動にて必要な課題を実施。	第29回	ゼミナール報告会（全体リハーサル） ゼミナール報告会準備（各研究室毎に原稿・スライド作成、及び練習）	プレゼンテーションの練習を行い、スキル向上に努める。	
第22回	チャレンジタイム(混合問題)、各ゼミナールにてテーマに沿った研究活動の実施	チャレンジタイムで出題された問題をもう一度解く。各ゼミナールの研究活動にて必要な課題を実施。	第30回	ゼミナール報告会	1年間の活動を振り返り、今後の目標を明確にする。	
第23回	ゼミナール報告集作成（各ゼミナール毎に活動）	ゼミナール活動報告集を作成する。			事前・事後学修時間 (分／授業1回)	180分／授業1回

教科書 [書名／著者名／出版社]	教科書は使用しない。各ゼミナールの研究活動およびチャレンジタイムに必要な書籍等はその都度準備すること。必要な資料等はその都度配布する。	受講生へのメッセージ	学生が担当教員と連絡、相談を繰り返しながら主体的に取り組むと完成につながります。メンバー同士の絆も大切にしてほしいと思います。
参考書 [書名／著者名／出版社]	なし		

